

ひろば いきいき広場

平成26年5月15日

No.19

枚方市子ども青少年課

電話 072-841-1375

(ダイヤルイン)

FAX 072-843-2244

アドレス:

kodosei@city.hirakata.osaka.jp

四月一日、中核市ひらかたが誕生しました。市は大阪府から委譲された権限を活用して市民生活の安全・安心をより確かなものにし、「健康医療都市」「教育文化都市」の二つの都市ブランド力を向上させる取り組みを進め「住みたい、住み続けたいまち」をさらに魅力的なまちに高めていきます。

当課においても、今までの業務に「ひとり親家庭等の支援に関すること」が加わりました。このような大きな変革を迎えた中で、枚方子どもいきいき広場（以下「いきいき広場」と記載）も四年目に入りました。この間たくさん子どもたちが参加して「楽しかった」「来てよかった」との感想を聞かせてくれました。これも地域や学校・保護者の皆様方のご協力によるものと感謝いたしております。

この「いきいき広場」ではこれからの時代を担う子どもたちの「生きる力」すなわち、これから生きていく中で起こる様々な問題や困りごと等に自分で立ち向かっていくこと。そして、友達をはじめとして、周りの人を大切にしながらいっしょに喜びあえる温かい心をもてること。等々の事を目指して、各校区で児童健全育成事業を実施する団体に実施していただいています。

そしてまた、「いきいき広場」にはご家庭の協力も必要です。保護者の皆様にもぜひひと参加していただきたく存じます。実施団体に子どもを預けるといふ考えではなく、保護者の皆様方も積極的に参加していただくことをお願いいたします。

最後になりましたが、本事業を推進していただいております各実施団体の皆様のご尽力に、心よりお礼申し上げます。

枚方市子ども青少年課

「保護者の皆様へ」

「いきいき広場」は次の要領で実施しています。ご協力をお願いいたします。

【実施団体】市長が認定した団体が、企画運営しています。

【実施日時】小学校がお休みの土曜日等に行います。具体的な活動時間・内容は小学校で配られるプログラムをご覧ください。

【対象】お住まいの小学校区に在籍または居住する小学校一年生～六年生です。

【活動の場所】小学校の図書室・体育館・運動場などを利用して実施します。

【参加方法】

●小学校で配られるプログラムの参加カードに必要なことがらを記入し事前に小学校に提出してください。なお、事前に参加カードが出されない場合は、児童の安全を確保するために参加することができないことがありますのでご注意ください。

※活動に伴う個人的な材料費・教材費等は、実費負担を基本としています。（参加費を徴収する場合、原則として活動当日にお持ちいただきませす。詳しくは、小学校で配られるプログラムをご覧ください。）

●活動内容によっては、お茶・うわぐつ・タオル・帽子・筆記用具・自由帳・色鉛筆等の持参が必要です。

●「いきいき広場」活動終了後は、児童の安全を図るために、速やかに帰宅してください。また、保護者が迎えに来るなど、ご家庭で児童の安全確保に配慮してください。

【参加についてのお願い】

●ルールを守らずに活動を妨げたり途中で抜け出すなど、活動の進行や児童の安全確保に影響がある場合は参加をお断りすることがあります。

●インフルエンザ等で学級閉鎖・学年閉鎖となっている当該クラスの児童は、感染拡大防止等のために参加していただくことができません。また、インフルエンザ等の罹患児童の兄弟・姉妹も参加できません。

●障害のある児童が参加される場合、安全確保の観点から、保護者の方やサポーターによる介添えをお願いしています。保護者の方が同伴の上、活動時間内に直接実施団体までご相談ください。

●児童の「いきいき広場」への行き帰りにおける自転車の利用は禁止としています。

★「いきいき広場」における事故・保険等については、二ページに記載しています。ご覧ください。

五常校区

子どもいきいき広場

平成二十六年年度の『五常子どもいきいき広場』はコミュニティ協議会、学校、PTA、保護者の皆様のご支援・ご協力により、月三回、年間三十三回の活動を行います。

野球教室は毎月実施で楽しい工作は二ヶ月に一回の実施です。その他ソフトバレーやグラウンドゴルフ、スポーツ吹き矢、お話の会等々の多彩なメニューです。さらに、八月のスイカ割り、十二月の焼きいも大会、三月のケーキづくりには八十名以上の児童の参加があり、保護者の皆さんがサポートしてくださって大盛況。親子の絆、『ふれ愛』を深めております。



人気メニューを二つご紹介いたします。一つ目は「野球教室」です。四月最初の野球教室に一年生十名を含む総勢三十七名が参加。少年野球チーム『五常クラウンズ』のコーチのご指導を受けております。さらにチームの選手に皆さんにも相



もままならないのにハイタッチをして大喜びです。上級生は「おにぎりチーム」と「サンドウィッチチーム」に分かれて試合を行います。試合になると俄然元気が出ます。強豪チームの『五常クラウンズ』には、いきいき広場出身の選手もたくさんいます。

二つ目は「工作名人による楽しい工作」です。初回の工作は「こいのぼりとかぶと」づくりですが、一年生はハサミの使い方に慣れてなくのりしろまで切り落とす児童もありました。工作名人の指導は「自

手をしていたです。一年生はプラスチックのボールと軽いバットで練習です。振ったバットにボールが当たり一生懸命走ってランニングホームラン！。ルール



『保護者の皆様へ』 (二ページより)

分一人で作り上げる」をモットーです。自分が苦心・努力して完成させた作品には、達成感や喜びが湧き、自信がつくとのこと。季節に合わせた工作、コマづくり、鬼の面、お雛さま、万華鏡、七夕飾り、お月見餅つき、クリスマスツリー、サンタクロースと多種の楽しい工作です。保護者も多勢参加され、児童と一緒に考えております。

【事故・保険等】

●「いきいき広場」実施中に起こったけが・事故については、実施団体の責任は傷害保険の範囲内となります。保険の範囲を超えて責任を負うことができませんので、ご了承ください。なお、けが等が発生した場合、実施団体は保護者へ連絡すると共に、応急手当を行います。

(必要に応じて、救急車を呼ぶ、あるいは病院への搬送など)

●「いきいき広場」活動中は、枚方子どもいきいき広場活動災害補償保険に加入しています。

(学校の保険及び市民公益活動災害補償保険は適用されません。)

《補償内容》傷害保険

(通院) 二千元/日 (九十日限度)
 (入院) 三千元/日 (百八十日限度)
 ↓初日から適用 (死亡) 二百万円
 ※その他、手術、後遺障害の補償あり。
 学校への行き帰りも対象
 (但し通学路等の制限あり)

※保険対象者

…児童、保護者、幼児(活動参加者に限る)
 ※車での送り迎えにおける事故・ケガは保険対象外となります。

交北校区 子どもいきいき広場

交北小さいいきいき広場では、恒例の観桜を牧野阪公園で行いました。少し寒さの残る朝でしたが、太陽が顔を出すとほっこりとした暖かさがひろがります。

みんなは花より遊びで、遊具や桜の下を駆け回っています。子どもたちは、みんなで楽しめる遊びを瞬時に考え選択します。そして平等に落ちこぼれないルールに適時に替えて理不尽なことが起こると自然にリーダーが出現します。この流れを保つには、管理者に我慢が強いられませんが、親という字は立つ木の後ろから静かに子どもを見守る姿、育むとは見守ること、子どもへの知恵は感情だけの干渉では決して熟成はしません。穏やかな春の日差しを浴び、本年度もスタートしました。



た。そしてふれあい・フリー・スクエアから十三年目のスターにもなります。これも子どもたちと共に一歩前に進めたらと考えます。

た。そしてふれあい・フリー・スクエアから十三年目のスターにもなります。これも子どもたちと共に一歩前に進めたらと考えます。



平成26年度アドバイザー担当校区一覧 (児嶋アドバイザー)

- ・樟葉小・樟葉北小・樟葉南小・樟葉西小
- ・船橋小・牧野小・西牧野小・殿山第二小
- ・平野小・招提小・小倉小・交北小
- ・菅原小・菅原東小・藤阪小・田口山小
- ・長尾小・西長尾小・氷室小・中宮北小
- ・高陵小・磯島小・殿山第一小

(中西アドバイザー)

- ・明倫小・中宮小・山田小・山田東小
- ・桜丘小・桜丘北小・津田小・津田南小
- ・蹉跎小・蹉跎東小・蹉跎西小・伊加賀小
- ・枚方小・枚方第二小・山之上小・五常小
- ・開成小・香里小・東香里小・香陽小
- ・春日小・川越小

(植田アドバイザー)

市内全校区を担当します。

アドバイザーの贈り物

四年目を迎えた「いきいき広場」です。この一年間に市内四十五校区に於いてのべ千五百回余り開催され、五万九千人余り（昨年度は五万八千人余り）の子どもたちが参加しています。これは、平均すると一校区で約三十八名の参加があったこととなります。そして、この「いきいき広場」では食べ物やものづくり、運動など多くの様々な活動が実施されました。これらは子どもたちが元気に活動するとともに、それを支える地域及びNPOの方々の努力のおかげだと感謝いたしております。子どもたちは地域の、そして未来への財産です。子どもたちがしっかりと育つよう、みんなが応援しましょう。また、保護者の皆様方には子どもたちが活躍する姿をご覧になっていただきたく存じます。奮ってご参加ください。

お知らせです

「いきいき広場」の活動に際し、各校区を三名のアドバイザーが訪問しています。この三名のアドバイザーは担当の校区を訪問して、活動を見守ると共に、いきいき広場に関する様々なことの相談相手になっています。本年度も、児嶋俊和、中西正一の両名のアドバイザーが訪問しますが、担当校を若干変更しています。それぞれのアドバイザーの訪問する小学校区は上記の通りです。なお、植田アドバイザーは今までと同様に市内の全校区を訪問いたします。

アドバイザー U

樟葉校区

子どもいきいき広場

「くずはいきいき広場」では昨年度は四十一回、今年度は二十四回の活動を予定しています。今回は今までのプログラムから三つ、ご紹介し

まず一つ目は地域のサポーターの方々に協力をいただいている「茶道」。十一年間変わらずご指導くださっている先生は毎回、必ずお庭にある珍しい可憐なお花をご用意くださいます。図書室の真ん中に八畳の畳マットをひいて屏風、活きた花を飾り、そしてお手前のひとつひとつの動作から「おもて・な・し」の心を学びます。畳の生活が珍しいこと、お友だちと季節にちなんだお菓子とお抹茶をいただけるのも嬉しい



ようです。

二つ目は同志社女子大学のダンス部の「ダンス教室」。まずは間近で最新の音楽とともにパワフルでエキサイトなパフォーマンス、次にクリスマスソングに合わせてみんながダンスです。見ているとすぐにできそうに思うのですが実際、体を動かして一連の動作をリズムにのって、となると大変です。優しいお姉さんたちの指導が受けられるのも大人気のようでした。

そして三つ目は

「いきいきコンサート」。体と心で音楽を楽しむ親子参加型のコンサートとなりました。交野ジャズクリエーションのご協力でトランペットなど金管楽器、ドラムなどリズム楽器、ボーカルのお姉さんと賑やかで迫力のビッグバンドの生演奏をバックに子どもたちも負けじと手作りマラカス、紙鉄砲、新体操のリボンでコラボしました。そしてミュージック・ベルは子どもたちが春から練習して三曲りっぱに演奏しました。

これからも子どもたちの心に残る活動を続けていけたらと思います。



熱中症の対策

もうすぐ六月、気温が高くなる季節になりました。これからは三〇度以上の暑い日が多くなり、日頃元気な子どもも体調を崩しやすいものです。体調が悪いと体温調節能力が低下します。熱中症の事故は体調が関係していることが多くあります。疲労・発熱・かぜなど体調が悪い場合には無理に運動しないことが大切です。熱中症は体の体温調節や発汗作用と関係していますから、屋外だけで起こるものではなく屋内にいても起こります。

予防策

- 外で運動をするときは、なるべく涼しい時間帯に行う。
- 休憩（日陰で）と水分補給を頻繁に行う。
- 具合が悪くなったら、直ちに運動をやめる。
- 日頃から健康管理に気を配る。
- 帽子を着用する。
- お茶などを携帯する。
- 決して無理をしない。
- 暴飲暴食を慎み生活のリズムを整える。

編集後記

四月四日（土）より本年度の「枚方子どもいきいき広場」が始まりました。本年度は、若干の暑い日、寒い日があるものの天候に恵まれ順調なスタートをされた校区が殆どかと思えます。しかし、この時期にまだ、インフルエンザが猛威をふるっている地域もあります。また、PM2.5も気になります。元気な「いきいき広場」ではありますが、健康に留意をされて、楽しく活動していただきますようお願い申し上げます。今年度も元気な「いきいき広場」にご協力をよろしくお願いいたします。

なお、本年度も「いきいき広場」の活動状況は本広報紙（年六回発行予定）でお知らせしていきます。併せてよろしくお願いいたします。

担当 U